新京日日新聞
朝刊
夕朝刊共十二頁
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

一千數百名に上る
大淘汰說は虛報
過日の總務司長會議席上で
長岡總務廳長の言明

先般來七月一日の年度替りを期し滿洲國官吏層に空前の大淘汰、大異動が行はるべしとの說頻りに行はれ中には果して何を根據としての算定かその全面的に延人員一千數百名に上るべし等眞しやかに取沙汰する者もあり人心の浮動甚だしく、特に地方に於てその傾向甚だしいものあるが、果然過日總務司長會議に於ても座談的ながらも右噂に對する處置が議に上り種々意見の交換が行はれた、その間何等かの方法を以て噂を解消する事にしてはとの意見も出たが、結局根も無い噂を相手に四角張つて應待するのも變なものだと笑ひ話に落ちたゞ長岡總務廳長は席上一通り情報を聽取せる後

各官廳の人員充實並に缺員補充とそれに伴ふ必要範圍內の人事異動は行ふつもりであるが淘汰のための淘汰や異動の爲の異動などは決して行はない方針である

旨言明するところあり、列席の各總務司長もそれを諒とし今後世上の浮說などに耳を傾けぬやう充分部下を鞭撻するやう申合せを爲した

總額四億六十萬弗
米國海軍豫算案
兩院本會議で可決

【ワシントン廿一日發國通】米國上下兩院は二十一日午後兩院協議を開會、廿四隻新艦建造案を中心に、一九三五、六年度海軍豫算案を審議の結果、同法案を可決直ちにル大統領の許に回附した

豫算案は總額四億六千萬弗で本年度豫算二億八千萬弗に比し六割强の激增を示し、平時に於る空前の大海軍豫算である、新豫算案の重要點左の通り

一、新艦廿四隻建造起工費
一、建造中の軍艦三十隻の工事繼續費
一、海軍飛行機五百五十三臺の建造
一、海軍兵員一萬一千名增員

蔣大使歸國前に
外相と會見

【東京國通】駐日支那大使蔣作賓氏は二十日信任狀の捧呈を終了したので二十二日正午外務省に廣田外相を訪問し

自分は今回政府の訓令に從つて今月末若くは來月初旬南京に一時歸國する事となつたが、歸國に先立ち日支兩國の恒久的友好關係樹立のため篤と貴大臣と協議を進め度い

旨を申述べた、右に對し廣田外相は蔣大使の申入れを諒とし

日支兩國の恒久的親善關係確立のため兩國の大使交換を機會に、東京に於て篤と談合を進める事に衷心から賛成するものである貴大使の歸國迄は後旬日を余す事情にあるから至急會談を行ひ日支親善の具体的工作を進め度い

と述べ會談三十分にして蔣大使は辭去したが、北支問題の一段落を契機に漸く日支關係の全般的提携が眞正面から進められんとする要望のある折柄廣田、蔣兩氏の會談は南京政府の對日根本政策に決定的方針を與ふ可きものとして多大の注目が拂はれてゐる

遞信省
電力統制へ

【東京國通】全國に低廉な料金をもつて電力を供給する事を目標に電氣事業の國營化が目下內閣調査局で研究中であるが遞信省當局に於ても國營と云ふが如き國策の飛躍の前提として先づ電氣事業の統制を徹底せしめなければならないとて統制强化策を目論んで居り少なくとも全國を數個のブロックに分ちブロック每に徹底的な統制を行ひ水力發電を主とし之に適當なる共同火力施設を配備し電力の供給潤澤にせんとする具體案を設定する事となつた

大阪府の
暴力團狩り

【大阪國通】內務、司法、兩省の指示に基き大阪府警察部では今回非常時愛國の美名に名をかり、暴力を發揮して跳梁する暴力團体の大檢擧を斷行する事となり、過般來之が內偵を續けて居たが、廿二日拂曉を期し二千名の警官を總動員して一齊檢擧に着手容疑者約千二百名の寢込みを襲ひ午前十時一先づ檢擧を終了した、此の劃期的檢擧の網にひつかゝつた街の顔役、會社ゴロ、似て非なる愛國團体の中には東京、京都の檢擧洩れのものも多數加つてゐる

軍縮本會議に備へ
倫敦會議開催
駐歐日本海軍武官を招集

【東京國通】ワシントン、ロンドン兩條約の改正の爲の軍縮會議は本年中に開催の豫定であるが他方ドイツ海軍の再軍備を繞る歐洲海軍國の混沌たる情勢は英獨會談により難なく一應解決の見込がつき本年秋に軍縮本會議開催の氣運に向つてゐるので日本海軍では本會議に備へ七月末か八月初め英、佛、獨、伊、露に駐在する海軍武官をロンドンに招集全歐海軍武官會議を開催する模樣である

英佛會談も
意見不一致
會談廿二日へ續行

【パーリ廿一日發國通】英佛會談は廿一日午前午後に及びイーデン氏はドイツ政府が既にヴエルサイユ條約廢棄の行動に出た以上英國政府としては次善の方法として條約廢棄の範圍を最少限度に阻止する方針を樹て今回急遽獨乙政府と海軍協定を締結した次第であると述べたに對しラバール首相は此說明に滿足せず英國政府今回の行動はロンドン條約の趣旨に背反する旨一本釘を打ち、ついで討議は空軍量の協約案に移り、イーデン特使は出來る丈け速かに右協約案を締結したい旨希望を披瀝した、然るに此點に就てもラバール首相は容易に同意を與へず、陸海空三軍に關する協定案と安全保障機構との不可分を强調し、空軍ロカルノ協約案並にダニユーブ公約案等ロンドン宣言に揭げられた諸提案に就ては夫々個別的に交涉して差支なく各協定案の締結は同時たるを要すると言ふのがストレーザ會議に於ける英佛伊三國共同宣言の趣旨と諒解される、然るに英國政府は諸懸案の解決を俟たず、先づ空軍ロカルノ協約案を締結する事を希望してゐると傳へられるが、特に以上の點をはつきり承り度いと質問した、之に對しイーデン氏は一存では何とも申し上げ兼ねるから一應本國政府に照會した上で何分の回答をする旨述べ、會談第一日は一先づ終了した、會談は明日更に續行される筈である

民政部新設司長
都甲氏か

移民拓殖全般に亙る業務掌握機關として新年度早々民政部に新設される一司は拓務司又は社會司とし現在地方司內に在る拓政科及び社會科を之に編入する筈で司長には現拓政科長都甲謙介氏が有力である

奉天鐵道事務所で
第一回驛區長
「打合せ會開催」
四平街、奉天、本溪湖、安東で

奉天鐵道事務所では來月早々職制改正後第一回驛區長打合會を四平街、奉天、本溪湖、安東の四ヶ所で開く、即ち開原、新京間各驛區長、鐵嶺保線區長は四平街で二日午前十時から午後三時まで、蘇家屯中間各驛區長、撫順線各驛區長、四平街機關區長、新京列車區、機關區、檢區車、保安區各區長は三日奉天で奉天各區長、蘇家屯各區長、安東保安區長及び吳家屯通遠保間各驛區長は五日本溪湖で林家台、安東間各驛區長、奉天列車區長は六日安東でそれぞれ開催される

雄基、清津海關
七月初旬實施せん

【圖們國通】滿洲國稅關の北鮮雄基、清津兩港への進出は豫定通り進捗し目下兩港に於ける廳舍の新築も順調に進行して居る模樣で圖們稅關から清雄兩港へ派遣を命ぜらるべき稅關吏員に對しては遲くとも本月二十五、六日頃發令を見、三十日までには大半赴任の手筈が整つて居るので海港稅關の實施は愈々七月初旬からと觀測せられてゐる

此の狡猾策を見よ
支那の面從腹背
排日元兇等何れも榮職に

【奉天國通】當地某機關に達した情報によれば對日二重政策の暴露するや周章狼狽した國民政府は北支に於ける排日派と目される人物の解職を行ひ表面誠意ある如く裝つてゐるが裏面に於ては狡猾不誠意なる策を弄しつゝある、即ち今次排日派の人事異動を見るに曾擴情北平軍事分會政訓處長を免じ四川省主席黨務委員に補し

一、蔣孝先憲兵第三團長を免じ中央憲兵副司令官に任ず
一、何孝怡遵化縣長を免じ北平政整會第三科長に任ず
一、馬亮天津市黨部委員を免じ綏遠省黨部委員に任ず
一、陳誠輝中央通信社天津分社駐在を免じ、中央黨部宣傳委員に任ず

彼等北支を去つた彼等排日の元兇は夫々以前に增し非常な優遇を受けつゝあり、此の面從腹背的な支那の態度に對し我が出先官憲は極度に憤慨してゐる

北平軍事分會
怪文書配布
華北時局情報で排日宣傳

【奉天國通】當地への入電に依れば北平軍事分會情報科では最近「華北時局情報」と題する左の要旨のパンフレツトを配布盛に排日宣傳を爲し注目されてゐる

中日問題に對しては中央は機宜の處置を命ずると共に蔣委員長に於ても對日戰備に努力しつゝあり、華北の治安は平常の如く鎭靜なり然れども日本は我方の讓步をもつて滿足せず、寸を得て尺を進めその大陸政策の野心を貫徹せんとするもの〻如く、同志は之が情勢の變化に無甚の注意を拂ふと同時に相當の覺悟を有して

秦德純
北平入り

居るものである云々

【北平廿二日發國通】秦德純は廿二日午前八時二十分張家口より北平西直門驛に到着、出迎への人々に護られ車を連ねて私邸に入つた、今回の彼の北平入りは省主席並に第廿九軍を代表して來たもので察哈爾省の行政軍事に亘る全責任を帶びてゐる

喜多大佐
廣東で活動
西南派要人と北支問題懇談

【香港廿二日發國通】參謀本部第一課長喜多大佐は廿一日朝伏見丸で香港着直ちに廣東に赴き陳濟棠、李宗仁兩氏の招待晚餐會に列席した席上大佐は陳李他西南要人と膝を交へて懇談、華北問題の眞相に就き說明し日本の對支態度を率直に闡明するところあつた尙大佐は廿四日廣西に向け出發の豫定である

"之から眞の日支提携工作"
着津の王克敏語る

【天津廿二日發國通】黃郛氏の後を繼いで新たに北平政務整理委員會委員長代理に就任した王克敏氏は二十二日午前七時五分天津に到着した、羸弱々しいが黑眼鏡の底にキラリと光る獨眼は流石に難局に當る政界人の感じ途中迄出迎へた記者の質問に對し

河北問題も愈々一段落となつたので之から眞の日支提携工作に乘出さねばならぬ政務整理委員會が本月一杯で解消すると云ふが未だ決定して居ない、政府から何の話も聞いて居らぬ、又河北省主席に就任するかどうかも政府から話があつた譯でなく、何とも御答へ出來ぬ今回日本軍部から出た要求受諾の覺書問題は南京政府と磯谷武官との間で折衝されて、既に此程解決した、これで全面的に圓滿解決を見たので何應欽も一週間後に北上することになつて居る余は一兩日天津に滯在の上北平に赴く

と語つた、總站には商震、劉玉書、殷汝耕、胡霖の諸氏其他官民要人多數の出迎へがあつた

愼重を極むる
日支兩代表の態度
交涉愈々開始さる

【北平廿二日發國通】廿二日朝來扶桑館に於て協議を續けてゐた土肥原少將、松井中佐、高橋武官は正午若杉參事官の午餐に出席したが、午後三時に至るも參事官々邸を退出せず一方秦德純も私邸に入つたきり姿を見せず支那要人の出入のみ劇しく、交涉開始は夕刻となる模樣である

騎兵第二師初め
續々保定へ

【北平二十二日發國通】保定に移駐する萬福麟の騎兵第二師は二十一日出發を終了北平第七旅は目下貨車に砲車を積み込みつゝあり二十二日中に出發する筈である

中華監察院
辨事處開設
西城府前街に

【北平廿二日發國通】廿一日西城府前街三號に中華監察院辨事處の看板が揭げられた內部組織は總務科、調査科、秘書科の三科に分れ、科長以下各科員五名、書記五名より成つてゐる

中央に於る監察院が黃郛彈劾の決議を行政院會議に提出したと傳へられる今日、同處の開設は先般來閉鎖された憲兵第三團、藍衣社の殘留分子とある聯繫をもつものにあらずやと注視の的となつてゐる

宣化司を
調査司と改組

外國視察團は勿論對外的に滿洲國の諸情勢を宣傳してゐた外交部宣化司は滿洲國の堅實な發展が漸く諸外國の關心を惹き認識を深める範圍にまで到達したので大橋外交部次長はこれを契機に新情勢に對應すべく宣化司を改組して新に外交部內に調査司を設置すべく目下その立案中である調査司は現在の宣化司に更に計畫科を包含し陣容を整備して從來の宣傳を從に調査を主體とし在外使臣をして諸外國の諸情勢を調査せしめんとするもので本年內には設置される模樣である

新京―龍井―佳木斯
六月の北滿を飛ぶ
太古民の驚きを再び空の下に
佳木斯にて　山口特派員發

水に取りまかれた牡丹江の街は美しい、空から見れば淸楚な裝ひだ、街の三つの端にある鐵橋にも風趣がある、雨後の飛行場の關係で普通なら勃利に寄るところをけふは佳木斯へ直行することになつた

東滿から北滿へ、山のたたずまひもいまは趣きを異にしてきた、間島の山はせせこましかつた、此處では茫漠としてゐる、牡丹江から鐵道は北へ伸びてゐる、いかにも建設の街といつた、所を通る、まだ出來上らぬ家屋の骨だ、壁だトタンの屋根が陽に輝いてゐるのだ

眼をあぐれば白い雲がかなりの速さで流れてゐる、私らの飛行機はその雲と正反對の方へ向つて飛翔をつづけてゐる、雲か來たのでやや低空を飛ぶ、この山からは三百メートルくらゐであらう

ちよつと以前に見たアメリカの映畫を思ひ出す、勇敢な飛行士がさきに谷間に墜落した友人を助ける爲に山と山との間を縫ふて機体を橫にしながら着陸する場面があつたもう雲も切れてゐる、ひろい疏林の上に出た

廣漠たる大陸的風景である一面の線、ただ或る種の樹木の幹が白いだけ、この山の傍らにも若干の水田は拓かれてゐる、水はいささか濁つてゐる、雲間をとほす陽光が大地にだんだらの模樣をつくつてゐる、明治浪漫期の或る歌人は「海にして太古の民のおどろきをわれ再びす大空の下」と歌つてゐるが、私は言ひたい、太古の民のおどろきを乃至は太古の民の夢を幻想をいま現實のものとしてくれるのはこの空駆けるスピードの旅であると、北滿の空を斬つて午前十一時四十分、われらの旅客機は松花江も下流に近く新しく拓けた街―佳木斯の青草の上に着陸した、私はこゝに改めて航空會社の好意を謝し全コースを通じて實に快適なヴオエージであつたことを特記してこの特報をおはる、私は佳木斯での若干の仕事を濟ませた後船でハルビンへ溯るであらう

薄曇りの佳木斯の街の璧のカフエーで紅茶をのみながら一先づペンを擱く（六月十四日）

（完）

大野總長
昨日內地へ

關東局總長大野祿一郎氏は二十二日午前四時發日滿連絡航空機で東京に向け出發した

福祉委員といふよりも方面委員といつた方が、一般にはわかりよいが、而し今度の福祉委員は內地に於ける方面委員とはまた格別▼方面委員と教化委員とを兼ねたのが福祉委員なんださうだから、その仕事も頗る廣汎で、お役目御苦勞とまづ委員さん達に敬意を表する▼が要は委員にその人を得ることゝ次いでお金の問題だ、どんなに委員が熱心に立ちまわつても、肝腎の財源がなくちや何んにもならぬ、この用意は充分にありやなしや▼當局の方針では委員は別に區長と限つたわけではなく、區長に代る適任者があれば囑託してもよいとの意嚮であつたが▼各區長共いづれも一の返事で引受けたところ誠に結構であるが、福祉委員の仕事は單なる行政事務と異つて區長さん以上にお骨が折れやう▼折角引受けられたからには救世主の意氣で哀れな人々の救濟はもちろん一般人心を善導して、專ら福祉增進に努められたいと切にお願ひする▼西公園のお池にボートが浮ぶ昨年修理に着手して以來、切角池があつても水がなく西公園の價値が半減されたが、これで入園料二錢也は高くないはず▼せいぐ〵利用されたい

人事往來

▲松村正員氏（陸軍少將）二十二日午後來京
▲鈴木主計監（關東軍經理部長）同歸京

航空往來

▲大野祿一郎氏（關東局總長）二十二日午前四時發大阪へ
▲江原綱一氏（ハルビン稅關）同ハルビンへ
▲芝田寬氏（新京）同
▲河村穎氏（奉天機械商）同奉天へ
▲最上章氏（產業調査局）同
▲栗原純一氏（同）同
▲遠藤愛次氏（同）同
▲都甲文雄氏（大同報社）同圖們へ
▲井手新吾氏（ハルビン從山組）同ハルビンから
▲勝野正之氏（步兵少佐）同
▲大倉辰雄氏（ハルビン）同
▲北端誠氏（新京官吏）同
▲市川敏氏（同）同
▲吉田英總氏（ハルビン）同
▲正津利一氏（大連大祭組）同

社説

歐洲人の「東方」

それは植民地の世界

一

歐洲人の文獻に屢々「東方」といふ言葉が種々の意味を持たされて用ひられてゐる。「東方」とは怠惰で狡猾で懸癖に染まつた（阿片飲み等々）住民の住んでゐる國として特徴づけられてゐる。ブルジョア學者はこれに「科學的な」説明を探究してゐる。彼等の意見によれば、暑い氣候と一般に熱帶の自然がこれらの特質の原因なのである。これらの説明の中には「東方」の特質を永久的をものと認め、その特質發生の眞實の原因を隱蔽するといふ階級的利益が含まれてゐる。

二

この問題も少し審議すればわれわれは統一された「東方」といふものは無いことを知り得る。たとへば、發達せる資本主義的經濟を持ち、自分の學問と力とを持つ日本と相並んで、植民地、半植民地が存在してゐるのである。西方に於いても沼地の間に死滅せんとするシベリアの國民が住んでゐるやうに、熱帶ではなくして、寒帶の間に住んでゐるラップランド人たる「東方人」及び瑞典人、ノルウェイ人がゐる。「東方諸國民」の遲れてゐる原因は、彼等が東方に住んでゐるが、或ひは暑い氣候の處に置かれてゐるかによるのではなく、世界のブルジョア階級の活動によるものであり、またこれらの諸國が植民地であることに起因してゐるのである。資本主義世界による植民地諸國の特別の超搾取形態は、これら諸國の特殊の經濟並に社會的構造と特殊の彼等の文化的狀態を築き上げるものである。これはなのである。他方に於いてこれは植民地壓迫政策の影響の下に古い宗教、習慣、規準、法律、統治方法を保持するために向けられた特別の祖國防禦的愛國主義を完成した國民なのである。

三

ブルジョアの學問が「東方」と名稱づけてゐるところを、科學的にわれわれは植民地の世界であると言ふ。それは西方にも、東方にも、南方にも、北方にも、到る處に存在して居り、そこでは歐米の搾取者の魔い手が若くして未だ資本主義の道程に這入らなかつた國民の頭上に向けられたのである。彼等の遲れてゐる原因は人種的相異や、太陽や自然によるのではなくして、資本主義世界の超搾取及び植民地政策に起因するのである。絶望と奴隷的勞働の支配する雰圍氣に於いて、阿片が流行し破壞紊亂した家庭の雰圍氣に於いて非行が流行し、征服者に對する憎惡の滿ちてゐる雰圍氣で彼等を欺瞞し奸策を施す爲利か用ひられてゐるのだ

蒙政部新年度豫算

活氣を呈す開發事業

蒙政部康德二年度豫算は廿一日の主計處豫算會議で最後的決定を見たが歳出項目別左の如し（單位百圓）

經常費部

項目	金額
一、蒙政本部	二、三六九
一、興安省公署	五五六
一、特殊警察費	五八〇
一、旗公署	一、一〇八
一、緬羊改良場	二四五
一、興安學院	一二二
一、衞生費	一六四
一、各種支出	四七三

臨時部

項目	金額
一、補助費	二、二九八
一、家畜防疫費	二五五
一、調査及講習費	一六三
一、産業振興費	一六〇
一、教育費印刷費	一三三

右の中家畜防疫費及産業振興費は新年度の新項目で蒙政部新方針通り從來の治安第一主義から産業開發、文化向上對策

並に

地方財政の整調等所謂常態豫算の編成を眼目として行はれた事が觀取出來る、而して遠き理想實現に對する豫算は暫らく措き新年度は專ら蒙古人の現生活に直接關係ある諸事業豫算が大部分である、即ちその特徴とする所の産業振興費十六萬圓は家畜の飼養獎勵並に家畜の貸與、農具の貸與、種子の配給其他で、家畜防疫費三萬五千五百圓は原始牧畜により年々多數の畜類を斃死せしめてゐた傳染病の撲滅に對する諸經費で新年度臨時部事業費は大部分産業開發に充てられて居る、こゝに注目すべきは現在迄放置されて居た興安嶺を中心とする森林統制で從來右官有林の木材收入は全然歳入豫算に組込んでなかつたが、今春來ハイラル、ジャラントン、索倫、布西各地に林務辦事處出張所を設けて之が統制取締策を講じた結果新年度豫算に於ては約四十萬圓の木材收入を見込まれるに至つた、其他警務機構改革によつて國費支辨が減少したので之も産業開發に轉用する等新年度に於る開發事業は頗る活氣を呈してゐる

蒙政部の産業開發方針

蒙政部では新豫算年度を期して全面的産業開發に乘出す事となつたがその主なるものは

一、全滿林産の三分ノ一を占むる興安嶺を中心とする林業の統制、監督とこれにより生ずる木材收入の增收を圖る

一、從來の原始牧畜に改善を加へる爲緬羊改良場牛、馬の改良場設置並びに家畜の傳染病防疫施設右に對する指導奬勵及補助を行ひ半農半牧の實現を期する

一、畜産組合を設置せしめ統制ある公認家畜市場を王爺廟、海拉爾、大板上等に設置する

福祉委員制度のお膳立全く成る

各區長が委員就任に決定

近く創設式を擧行

滿鐵が本年度から新京、奉天、安東の三主要都市で初めて實施されることになつた福祉委員制度は新京側では既にお膳立すつかり成り、奉天、安東の都合次第でいつでも創設式を擧行するまでに至つた、福祉委員制度は内地に於ける方面委員と教化委員の兩制度を併せたもので、各委員の責務はそれだけ重く滿鐵でも多大の期待をかけてゐるが、新京ではその委員に各區長十一名が全部就任を受諾、小澤小松田中の三氏は常任委員に擧げられたが、なほ顧問として服石警察署長、塚本病院長、大原地方委員議長、左商務會長、金朝鮮居留民會長、在京三新聞社長を推すことになつた福祉委員規程の内容は左の通りである

會社福祉委員規程

第一條　公費區管轄箇所長は其の區内に於ける居住者の福祉增進に協力せしむる爲福祉委員を置く

第二條　公費區管轄箇所長は福祉委員の事務を統括す

第三條　福祉委員は名譽職とし公費區管轄箇所長之を囑託す

第四條　公費區管轄箇所長は其の區内に於ける福祉委員の擔當地域を定むるものとす

第五條　福祉委員は左の事項を取扱ふ

一、一般居住民の精神上の教化又は保健衞生竝生活の改善を圖り福祉增進に努むること

二、保護を要するものに對しては其の事情を精査し適當なる措置を講ずること

三、既設社會施設の活動を助成し新に施設を要すべき事業の考究を爲すこと

四、其の他隨時調査實行を委囑せる事項

第六條　福祉委員の任期は二箇年とす

委員の任期滿了の場合は後任者囑託の日迄其の職を行ふ

第七條　福祉委員事務の連絡統一を圖る爲常務委員若干名を置く常務委員は福祉委員中より互選し公費區管轄箇所長之を指名す

第八條　公費區管轄箇所長は福祉委員事務に關する重要事項を協議する爲必要に應じ常務委員會又は福祉委員會總會を開催す

第九條　福祉委員事務に參與せしむる爲顧問を置くことを得顧問は名譽職とし公費區管轄箇所長之を囑託す

第十條　福祉委員及本事務に關與する者其の職務を行ふときは所定徽章を佩用すべし

福祉委員職務要項

延び〱になつてゐた、新京に於ける福祉委員制度はいよ〱近く實施されることになつたが、同委員は夕刊既報の如く内地に於ける方面委員制度と教化委員制度とを兼ねたもので委員の職務要項は左の通りである

執務心得

一、福祉委員は常に精神的生活の本義を重し居住者の福祉增進に努めること

二、福祉委員は隣保相扶の情誼に基き懇切丁寧を以て事に當り愼重敏活に之を處理すると共に秘密を嚴守し取扱の萬全を期すること

三、福祉委員の奉仕的精神を以て事に當り私交上の親疎政治上又は宗教上の異同等に依り苟も偏頗なる處置なきこと

四、福祉委員は其の職務執行に當りては常に公費區管轄箇所又關係官公衙學校其の他各種公私團體並社會事業機關と密接なる連絡を保ち萬遺漏なきを期すると共に擔當區域内の一般社會狀態に留意すること

福祉委員取扱事項

一、社會教化

（一）國民思想の涵養竝市民自治共同精神を涵養する爲斡旋盡力すること

（二）教化福祉を目的とする講演講習其の他各種の催に對し斡旋盡力すること

（三）婦人及兒童の福祉增進を圖ること

（四）日滿間の融和を圖る爲適當なる方策を講じ兩者の接近に斡旋盡力すること

（五）趣味娯樂の向上を圖る爲斡旋盡力すること

二、生活改善

（一）滿洲に適應する衣食住の改善竝消費節約に依る生活基礎の强固を圖る爲適當なる方法を講ずること

（二）餘暇の善用、授産、内職に付適當なる方策を講ずること

三、保健衞生

（一）一般居住者の健康增進、結核、トラホーム、花柳病の豫防並撲滅の爲各關係機關と連携し之が徹底に努むること

四、福祉增進

（一）一般居住民の福祉を增進する爲各關係機關と提携連絡し之が達成の爲適切なる方策を講ずること

五、保護指導

（一）自活し得ざる者又は僅に自活し得る者に對しては其の能力を發揮せしむる爲常に斡旋誘導すること

（二）要保護者に對しては警察署又は公費區管轄箇所長其の他の機關と連絡し適當なる處置を講ずること

（三）擔當地域内居住者の人事相談に應じ愼重敏速適當なる方法を講ずること

國都の警察陣を語る

新京署の新撰組

外勤巡査の元締

文武兩道の佐藤執行主任（上）

△……執行係―一口に言へば外勤巡査の元締だ帷幄の中に策を練らすのではなくて第一線に立つて活躍する勇士―つまり保安とか衞生司法係其他各係が警察取締の方針を決定し計畫を樹てたものを實行するのが外勤巡査である、例へば一日中街辻に立つて自動車のスピードはどうか乘客數は定員以上乘せてゐないか、馬車だ！トラックだ！あつ危い子供が走る！全神經を働がして炎熱酷寒と鬪ふ交通整理員腐つた果物を賣つてゐないかこの罐詰めは新しいか料理屋カフェーの料理場が不潔かどうか、

△……一々調べて廻る營業監査、ご家族は何人です、お爺さんお婆さん、坊やに孃ちやん、ほゝう、仲々優勢ですな「何時來ました？」「どちらへお勤めですか」「……」「まだ居住屆が出てゐないやうですが至急屆を出すやうに」なか〱骨の折れる戸口調査、外は一寸先も見へぬ大暴風だ雨合羽に身を包んで表へ飛び出したが一丁も歩かない中に全身濡れ鼠だ、盛夏とは云へ北滿の眞夜中は涼しいといふよりは寒い、まして雨の夜は格別だ、市街端れの路上に立つて居れば手足が棒のやうになる、闇の中に黒い影一つ二つ全神經か目と手に集る黒い影は徐々に接近して其距離十米―五米誰か！何處へ行く！誰何の聲か終るか終らぬに無氣味なモーゼル拳銃の音を殘して何れにか姿は消へてしまつた、

△……警備の任務はこうした命がけのことが多い、これ等第一線の勇士を指揮し且つ監督して執行事務の適正を期すべき役割をするのが執行係の仕事である從つて執行係に携はるものは第一に身體の頑健なもので晝夜兼行其職務に堪へる者でなくてはならぬ、現在の陣容は佐藤主任の下に警部補五名巡査部長八名である主任佐藤寅之助氏は宮城縣の産本年三月の大異動で關東廳警務課から拔擢されて現在の椅子をかち得た勝者だ、柔道三段劍道二段の猛者で新撰組の御大としては申分ない、全國警察官武道大會には毎回出場してその雷名は全國に響いてゐる、勇將の下に弱卒なし部下新撰組には柔劍道三段四段の猛者が雲の如く集り一度び配置につけば正に蠍の陣容だ（寫眞は佐藤寅之助警部）

ドイツ政府

愈よナチス海軍新興

【ベルリン廿日發國通】新海軍協定に依つてベルサイユ條約の羈絆を

脱却

したドイツ政府は建艦計畫の細目につき英國代表との間に協議纏るのを待つて愈々尨大な海軍建造計畫に乘出す事となつたが非公式算定に依れば新興ナチス海軍の保有總噸數は凡そ三十九萬五百九十五噸、ポケット戰艦を併せて戰鬪艦八隻航空母艦二隻を保有、其他均勢のとれた補助艦艇勢力に依り北海洋上の制海權確保に邁進するものと期待される但しドイツ海軍當局に於ては海軍力總噸數に於て英佛兩國の海軍に對比し著しい劣弱に甘んじなければならぬ事實に鑑み潜水艦を樞軸として海軍計畫を樹立し潜水艦に於ては所謂爆彈宣言に先立ち既に二百五十噸九十二隻の艇骨の据付けを了してゐるが他の海軍國が二千噸乃至二千八百八十噸の大潜水艦を保有してゐる事實に徴し必ずしも既定計畫通り大型潜水艦の單艦噸數を八百噸に

限定

せず潜水艦の保有量殘り一萬千餘噸については二千八百噸の質的制限内で適宜新計畫を樹立する方針と解されてゐる

統計講習會終る

＝向井處長語る＝

國務院統計處では本月四日から中央各官署官吏に對し統計の理論と實務とに關し講習會を行つてゐたが二十二日終了閉會式を擧げた、終了に當つて向井統計處長は次のやうに語つた

統計知識の普及徹底と統計實務の整備統一を期する爲六月四日より第一回の中央統計講習會を開催し本日豫定の講習を終へて閉會式を擧行した、統計が各般の施政の基礎資料を提供するものであるにも不拘從來滿洲の統計には確正なるものがないのみか中央地方を通じて官吏の統計に對する知識は遺憾乍ら貧弱極まるものである、之に鑑みて先づ地方官吏に統計に對する知識を普及せしめる爲昨年は各省公署主催の下に當處から講師を派遣して各地で統計講習會を開催せしめ相當の効果を擧げ得たが更に監督の立場にある中央官廳の職員には一層の知識を有せしめる必要があるので今度の講習會を開いた譯である幸ひ各部も多大の賛意を表し全部で百名を越える聽講者を得たことは統計の充實の必要を痛感してゐる證で此講習會の結果滿洲全國の統計が常道を辿つて完成されるならば之に越した悦びはない尚講習會は今後引續き開く積りである

滿洲國辭令

免兼職

親仁艦裝員兼定邊艦裝員

海軍輪機少校　馮庭□

康德二年六月十四日

交通部郵務司長　藤原保明

無線電氣通信從事者資格詮衡委員長を命ず

交通部理事官　荒木萬壽夫

交通部事務官　山田龜一

交通部技佐　岸本俊治

無線電氣通信從事者資格詮衡委員を命ず（各通）

交通部屬官　石井良一

交通部技士　篠戸國光

無線電氣通信從事者資格詮衡委員附屬を命ず（各通）

康德二年六月二十日

蒙政部技士　船木政司

敍委任三等

蒙政部勸業司勤務を命ず

康德二年六月一日

國都建設局技士　吉永實

依願免官

康德二年六月十八日

滿洲醫學會新京支部例會

新京滿鐵醫院で二十五日午後三時から滿洲醫學會新京支部第百十一回例會が開かれ席上左の講演がある

演題

一、發疹チフス（宏義）感染海尿中病原リケッチャの證明　川村一男君

一、所謂健康視神經乳頭の疑義に就て並に視神經乳頭と鼻疾患との關係に就ての臨床統計的觀察　喜早圭吾君、江馬正夫君

一、姙娠中毒症　沖津亘君

一、演題未定　國枝軍醫正

宣化司長後任

大橋次長が兼任

駐日大使館參事官に就任した外交部宣化司長川崎寅雄氏の後任は當分置かず大橋外交部次長が暫く兼任となる筈である

産金買上價格

財政部は來週の産金買上價格を左の通り發表した

一瓦に付　國幣三圓四角五分

商況欄

（六月二十二日後場）

金銀市況

●上海標金

前引（〇二、九）

本寄　土曜日休

●大連金鈔票

現物

寄　一二六、四〇

引　一二六、四〇

出來高　一〇〇

▲六月二十八日限　七月十三日限

寄　一二六、二〇

歩　一〇〇

出來高

引

現物　六、二〇

●大連鈔票銀大洋

現物　一二二、八〇　一二二、八〇

出來高　一〇〇

●奉天國幣對金票

現物　一〇三、八〇　一〇三、八〇

▲七月十三日限

寄付　九六四、〇〇

引　九六三、〇〇

出來高　一四〇

爲替相場

上海爲替

▲日本向

第一回賣買　一三八、七五〇

第二回賣買　一三九、二五〇

第三回賣買　土曜日午後休會

▲倫敦向

第一回賣買　一志七片一六分九　八分五

第二回賣買　午後

第三回賣買　休會

▲紐育向

第一回賣買　四〇弗一六分五　八分三

第二回賣買　午後

第三回賣買　休會

大連爲替

上海向　一一〇、四〇　一一〇、五〇

▲臺灣向　一一一、五〇　一一一、六〇　一一一、五五　一一一、六〇　一一一、六五

▲阪神日米爲替

第一回賣買　不變

▲阪神日英爲替

第一回賣買　不變

特産市況

●大連大豆

限月	寄	引
受込	三、八八	三、九二
六月限	三、八三	三、八七
七月限	三、八九	三、九六
八月限	三、九七	三、九九
九月限	四、〇三	四、〇三
十月限	三、九二	三、九二

●同　豆粕

限月	寄	引
現物	一、三一〇	一、三一五
六月限	—	—
七月限	一、二五五	一、二五五
八月限	—	—
九月限	—	—
十月限	—	—

●同　豆油

限月	寄	引
現物	—	—
七月限	二、〇〇	二、〇〇
八月限	—	—
九月限	—	—
十月限	—	—
十一月限	—	—

●同　高粱

限月	寄	引
現物	—	—

●哈爾濱大豆

限月	寄	引
現物	三、五〇	三、五一
六月限	三、三二	三、三二
七月限	三、三三	三、三三
八月限	三、三七	三、三三
九月限	三、〇三	三、〇六
十月限	—	—

●同　小麥

限月	寄	引
七月限	七、九〇〇	七、九〇〇
八月限	八、〇〇〇	八、一〇〇
九月限	八、一〇〇	八、一七五

●同

限月	寄	引
七月限	一、三三〇〇	一、三三五〇
八月限	一、三六五〇	一、三三五〇
九月限	一、三二〇〇	一、三〇五〇

新京取引所市況

（六月二十二日後場）

●大豆

現物（一石值段）

定期（混合百斤值段）

限月	寄	引	出來高
現物	—	—	—
六月限	三、一六五	三、一六五	二車
七月限	三、二七	三、二七	四五車
八月限	三、三四	三、三四	一車
九月限	—	—	—

●高粱

限月	寄	引
現物	—	—
六月限	—	—
七月限	—	—
八月限	—	—
九月限	—	—
十月限	—	—

●鈔票對金票

	二十八日限	十三日限
寄	—	一二六、四〇
引	—	一二六、三〇
出來高	万千	五千

●國幣對鈔票

	二十八日限	十三日限
寄	—	—
引	—	—
出來高	万千	万千

手形交換（二十二日）

金票　二六枚　一五、八〇六八九三

鈔票　四枚　三、一〇七八四五

國幣　三三枚　八、一六六六七二三

北滿

產業道路と共に警備道路を敷設
北滿奧地の開發を期して
濱江省の計畫成る

【ハルビン支局發】北滿開發は道路網の整備よりの見地に基き濱江公署民政廳では中原土木科長が中心となり濱江省管下の產業道路の整備計畫樹立に鋭意努力を拂つてゐたが濱江省管下を道路建設計畫上から二大別して西部穀倉地帶には產業資源開發のために縣城間を繋ぐ產業道路を、中部山嶽地方は討匪工作の進捗を狙つて縣城間を結ぶ警備道路を敷設する事に大体の方針を決定し今年シーズン明けとともに一齊に工事に着手した土木科により企圖されてゐる道路敷設計畫の內容によると

△警備道路

中部山嶽地方は濱江省管內において有名な匪賊の巢窟地帶で山又山の山嶺を縱橫に馳驅してゐる約一萬前後の匪賊の討匪工作には言語に絕した困難をなめさせられてゐる現狀にある濱江省では討匪工作の徹底を期するため先づ警備道路敷設して各縣間の連絡の緊密を期する事となつた、方正を基點として延壽、珠河、五常、楡樹の各縣城を結ぶ環狀線を今年度內に完成せしむべく目下鋭意工事の進捗を圖つてゐる

右警備道路が完成すれば一方通信網の整備擴張と相挨つて討匪工作上劃期的效果をあげるものと各方面から多大の注目が拂はれてゐる

△產業道路

中部穀倉地帶は舊黑龍江省時代の施設宜しきを得たところから槪して治安の肅正を見てゐるが、道路網の不完全なるため產業開發上幾多の障害を來してゐる、過般の第一回縣參事官會議の席上、道路網の可及的速なる樹立の緊要なることが穀倉地帶各縣參事官から叫ばれたものであるが民政廳でも各縣當局の促進運動に刺戟されて左記道路網の敷設工事に着手したが大体その竣成期は十月迄と豫定されてゐる

△木蘭―巴彥―呼蘭
△木蘭―賓
△東興―興隆鎭
△慶城―鐵驪
△綏稜―克音河
△蘭西―青岡
△肇東―滿溝
▲樺道河子―牡丹江

等が目ぼしいものであるが

これ等諸工事は縣當局の監督による賦役制度で約五萬圓の補助費を省公署で負擔する筈である、右の外標渠工事も所々に起こされてゐるが之に要する費用は請負制で約五萬圓と見積られてゐる

更に省公署では二年度豫算により

△綏化―望奎
△海倫―拜泉

の二線を始めとして青岡、蘭西、肇東及び双城南部底地の排水溝計畫を實施せんとしてゐる、北滿奧地には各所に自然的に放置されてゐる沼澤が散在してゐるが之等沼澤は雨季に入ると同時に氾濫し作物の流失による被害甚大にのぼる所から之等沼澤を排水裝置によつて結び一朝旱害の際に備へんとするものである

以上の如く濱江省當局は管內の警備對策に萬善を期する一方治水道路工作に鋭意努力を拂ひ王道政治の實際的具現化に精進してゐるから次年度における北滿奧地の產業開發に劃期的實績をあげ得るであらう

社會教育施設は改善の余地あり
原因は農村不況から
濱江省教育廳の調査終る

【ハルビン支局發】濱江公署教育廳では昨年十二月一日新省制度實施後、省內各縣教育施設の內容改善、教員素質の向上など鋭意努力中であるが省公署開設とともに各縣公署教育機關の內容調査を各縣に通じてその報告を求めつゝあつたが此程右調査を終了したその結果によると、初等教育においては省內における縣立小學校は初級、兩級を合して約八百校なるもその中開校せるものは五三二校にして、未開校數二百五十餘校に及び從つてその未就學兒童も多く學齡兒童の約十四%に當つてゐる、之は何に原因するかと言へば全滿的の農村不況により農民の窮乏化に基くものである、延ひては事變による傷病より未だ恢復せざる事を物語つてゐる

次に中等教育に就いて言へば縣立中等學校はその數十六校にして生徒數も僅かに一、一二〇名にして誠に寥々たるものである、而かも中等學校の存置されてゐない縣として珠河、葦河、延壽、東寧、虎林、巴彥、肇州、蘭西、東興、安達、青岡、慶城、鐵驪、綏稜の十四縣をあげることが出來る、廿七縣一旗中僅かにその五%にも足りない現狀である

時代の趨勢に鑑み學校教育の充實を圖ると共に一般國民の向上進步を目的とする社會教育にも教育廳は努力してゐるが、濱江省管內における社會施設概況を示せば左の如し

△民衆學校十三縣下に十八學校二十一學級、學生は男三七五、女六四五合計一〇二〇名
△日語學校八縣下に十一個所學生四三〇名
△民衆教育館十九縣下に廿個所
△圖書館八縣下に八個所
△体育場 二縣下に二個所
△童子團 十三縣下に四十三團体、一六二名

右の數字を見るも社會教育施設未だしの感深い、教育廳では右調査報告に基き康德二年度豫算內に之が改善、內容充實などにつき新施設を計上してゐるが、六月末日にならねば新規事業の內容に付いては明確に知るを得ない

北滿の治安狀態

【ハルビン國通】北滿の治安狀況は岩越本部隊長の春期大討伐後樹木繁茂期に入ると共に又復蠢動し始め五月末現在では八千五百三十名の匪數を示し先月に比し七百六十名の增加を示してゐる

事故防止の見地から自動車檢査施行
七月五日から開始

【ハルビン支局發】哈爾濱警察廳保安科では哈爾濱全市の自動車々体檢査を七月五日から向ふ一ヶ月半の豫定で施行する事になつたが、今回の檢査は自動車事故防止の見地からボロ自動車淘汰を目指してゐるので檢査は嚴重に勵行される筈である、

△期日
七月五日から廿五日まで 營業用自動車
同廿六日から八月五日まで 市營乘合自動車
八月六日から二十日まで 官廳用自家用自動車

△檢査場所 哈爾濱警察廳前廣場
△檢査時間 午前八時から午後五時まで

自動車々体檢査につき保安科村田技正は語る

自動車は營業用、官公署用を問はず檢査を受ける前に方向指示器を矢形又は燈形に全部取替えて貰ひたい、今回の檢査は特に嚴重に施行するを以て制動機及發動機等を充分手入し前燈及尾燈は特に入念に手入れをすることです、出來れば車体の塗替をして貰へば結構です

失業救濟に賦役工事起工
濱江省公署の試み

【ハルビン支局發】縣財政の富裕を以て聞えてゐる肇州肇東兩縣が大同元年、康德元年兩度の松花江の水災により徹底的打擊を受け耕作地の流失によつて離民續出し之が救恤は各方面から要望され當局も對策に腐心してゐた處であるが、愈々濱江公署民政廳では失業救濟の意味を含んだ賦役による松花江堤防工事を起し兩縣民救濟の擧に出づることになつた

之が計畫內容によると工費二萬八千七百圓を投じ延長六十粁の松花江上流の堤防を構築するものであるが、右六十粁間を四十六區にわかち一日平均二千人を使役し高さ平均三米の堅固な防水堤を設けるものである

積年の疲弊により縣民はその日の食にも困窮を訴へてゐるので使役人夫には縣公署より食糧品を給與し一日十五錢から二十錢の日給を支拂つてゐる、竣工期はこの六月一杯と見積られてゐるが、右堤防工事が完成すれば十萬天地からの耕地が復舊される譯で縣民一同は貧政權時代夢想もしなかつた賦役工事に感謝してる

中原土木科長談 肇州縣の疲弊は全くお話にならない程で二回の水害で耕地の流出により耕すに土地なく食ふに食なく窮乏のドン落に陷ち飢餓線を彷徨してゐた狀態でした、民政廳でも見兼ねて賦役による堤防工事に着工した譯で完成の曉は泥土と化してゐた耕地も十萬天から復舊される縣長も王道政治の眞髓に始めて觸れた譯で大變喜んでゐるとの事です、松花江下流も工事の完成により急速の開墾の實があがるものと見てゐます

東滿

氣勢の揚らない吉林の反消運動
運動費など出したくないと半ば放棄の商店側

【吉林支局發】當地滿洲國側官吏有志の消費組合設置計畫は商店側の反對に目もくれずして着々と進められ十九日午後二時より省公署會議室にて有志の協議會を開き最後的の決定をなして積極的に準備を開始することゝなつた、組合加入者は一口金一圓以上の出資をなすもので在吉滿洲國官吏の九割迄は之れに加入するものと見られてゐる、之れに對し商店側は商議會頭、輸組理事、商店協會長等幹部連の三浦總務廳長に對する陳情のあつた外表立つて花々しき反對氣勢を揚げて居ないが、夫れなれば彼等は平氣で組合の設置を默過してゐるのかと云ふに必ずしもそうではなく內心は矢張り相當の苦痛を感じ乍らも從來の例に照らし此種の運動に實際の效果が擧がらず多額の運動費を投じても結局それが入れ損になることを恐れせめて品質制限位の處で喰ひ止めたいものと消極的の期待を持つて居りそれには又足並みが揃はずして自然觀望の姿になつて居るものと思はれる

吉林公會堂の入札者決定

【吉林支局發】既報民會公會堂及事務所の建設入札申込は十九日正午の締切までに廿三名に達したが、午後一時より建設委員の手にて嚴選の結果左記の十六名を入札指名者に決定し二十日午前民會に於て是等の指名者に對して現場說明を行つたが入札は今月末に執行の筈である

東亞土木、新京阿川組、大阪橋本組、梅本組、草場組、倉地組、山田工務所、葛井組、今井組、荻野組、鐵道工業、碇山組、大內組、高岡組、吉川組、戸田組

滿洲國の鹽政に就て (二)

鹽政方針

從來軍閥時代に於ては鹽務は利藪と見られ歲入不足すれば鹽稅鹽價を增加して之を補充せり。從つて鹽稅は民國十五年に四元同十六年には八元と增額せられたり。食鹽は人民の必需食品にして富貴貧賤を問はず消費せざるはなく却て貧民が割合に多く使用するものなれば從來の斯る惡政の爲農村は日增しに疲弊し鹽場整理、灘戶救濟、鹽產增加、鹽質改良等は殆んど顧みられず實に沽喪すべき狀態にありたり

軍閥打倒新國家建設以來政府は痛く前車に鑒み新に左の方針を立て以て國利民福を圖らんとせり

一、國民の負擔を輕減し民力を涵養すること
二、生產を奬勵し灘戶の利益を增進すること
三、財政を培養し鹽稅歲入二千五百萬圓を確保すること

現在政府は此の方針に基き着々進行しつゝありて已に鹽捐入民食戶捐等を廢止せり。又康德元年三月一日帝政實施大典の際鹽稅を每擔三十錢低減し舊吉黑兩省の鹽價を每擔平均一元減價せり更に灘戶に對する低利製鹽資金及鹽田復舊資金の貸與、鹽業公會の設立、工業用鹽輸出、緝私員の素質改善、私鹽の根絕等は已に實行したるものにして人民の熟知する所たり

鹽務現況

滿洲鹽務現況は數項に分ちて述べん

一、鹽場の產銷

滿洲國鹽場は皆渤海沿岸に瀕臨し計六個所あり即ち營蓋場、復縣場、莊河場、興綏場、錦縣場、綏山場なり大同元年の產揚は三、七〇〇、八五六擔なり、販銷高は官鹽一、〇一八、三二〇擔商鹽一、三六五、八〇六擔其他用鹽一、六二三、七八九擔計四、〇〇七、九一五擔なり大同二年の產場八五、二七三、二一六擔なり販銷高は官鹽一、三九九、四八二擔商鹽一、八三八、四三八擔工業用輸出鹽八四一、九五七擔其他用鹽二〇〇、七九五擔計四、二八六、〇七三なり

康德元年の產鹽一、八〇四四六三擔にして銷鹽は計五〇八二、七四三擔なり

二、販銷制度と鹽價

滿洲國鹽の販銷制に二種あり、一つは官運官銷制度即ち專賣制度にして一つは商運商銷制度即ち自由販賣制度なり

舊吉黑兩省管轄區域內を吉黑榷運署の管轄區域として專賣を行ひ鹽倉卸賣價格每百斤最高は黑河の十一元最低は間島の八元八角にして普通價格は九圓前後なり

舊奉天熱河兩省管轄區域內を自由販賣地域とし凡ての商民は鹽務署の許可を得ば鹽棧を開設し直接納稅して鹽場より運鹽することを得るものなり、而して舊奉天省內鹽棧鹽價は最高は安圖縣の每擔二十二元最低は營口の六元八角にして一般卸賣價格は約、七八元なり

三、工業用鹽輸出

近日本はおける化學工業は日增し發達し之が爲必要なる工業用鹽は青島、關東州、臺灣、アフリカ、エジプト、アメリカ等より輸入するの狀態にあり

財政部は日滿經濟提携に鑑み日本大藏省と屢々折衝を重ねたる結果工業用鹽として大同二年一億斤康德元年五千萬斤を輸出し其の後每年同數量を輸出する決定なりしが、昨年產鹽旺盛期に於ける連綿たる雨の爲收穫不良となりたるのみならず銀價高騰の爲め輸出不利に陷りたるが故に本年は七千五百萬斤を輸出すること決定せり。從來復縣場灘戶は地勢上販銷不良にして存鹽多く灘戶の生活狀態極度に困窮したりしを以て工業用鹽は主として復縣場產鹽を輸出することとせり。玆に於て該場各灘戶は荒廢せる鹽田を恢復し生活狀況も俄に充實するに至れり

結婚の相手には

こんな人相の人をお選びなさい

合性の鑑定

どんな相手と結婚したらよいか?この問題は未婚のお孃さん方にとつて極めて重大な問題です、世の家庭悲劇は殆んど凡て合性でない相手と結婚したことに起因してゐるのであります、それでは相手の人相に依つて合性か否かを調べるのはどうしたらよいか、これについて人相學の權威に伺つてみました

合性と出世

婦人は、結婚について選ぶ良人の人相により、一生の運命を幸運にするか又は惡運にするか出發點に於て既に判るもので、合性でない良人を選擇した場合には良人の境遇、生れ素性等が如何によくとも、年をふるに從つて惡運になり遂には悲慘な末路を遂げるものである、結婚が

◇合性

なれば、どんな結果を來すか、先づ夫婦間の愛情が最も濃やかにして、妻のよき內助の功が、夫の一路向上の基をなさしめ、名をなさしめ、又夫婦の間に生れたる子供も、優生學的に見て、頗る優れたる性格を作るものである、現代社會の第一線に活躍してゐる人々は凡てこの理論に合つた、優秀な素質を持つて生れて來てゐるのである

では、合性を簡單に見るには如何にすべきかを述べて見やう

合性の見方

人の顔の內、顔の輪廓、耳、眉、眼、鼻、口等のカタチが凡て男女正反對の人が合性なのである、即ち丸い顔の方は四角い顔の方と合性、長い顔の方は短い顔の方と合性、瘦せた顔の人は肥えた顔の人と合性、中肉の人は肉の素質の正反對の人か色のアベコベの人が合性なのである、耳は上りたる人は下りたる人と合性である、耳たぶの圓き人は圓からざる人と合性なり、耳のカタチの下ぶくれの人は寧ろ逆にたぶの小さき人がよい

◇眉は

上りたる人は下りたる眉の人、眼は上りたる眼の人は下りたる人、一重瞼は二重瞼と合性であつて、大きい眼の人は小さい眼、鼻筋の大きい人は細き人と鼻頭の上りたる人は下りたる人小鼻廣き人は小さき人、口は口角上りたる人は下りたる人と合性、唇厚き人は薄き、齒は出でたる人は出でざる人と合性なのである、又よく結婚の合性に齡が問題視される事があるが年齡は九星干支によらず、普通世間の常識によつて男子年上なればよろしいのである、以上の諸點に就いて寫眞或ひは實物で見ればよくわかると思ふ

▲山は招く

日本精神の眞髓
國技相撲の話(一)
語源は佛典から抽出

我國古來よりの國技として角力が何時迄も何時迄も日本精神の堅實さと相俟つて隆盛發展を續け毎年畏くも天覽相撲が催されて角界に異常の緊張を與へてゐる事は吾々日本人として慶賀に堪えない處である今年は今迄少しく衰微の憾みあつた角界が新横綱武藏山と玉錦の出現で再び黄金時代を築き上げ益々隆盛の道に邁進しやうとしてゐる、さてこの相撲に就いて古來より種々難しい古式に則つた樣々の樣式が傳へられてゐるが簡單に相撲に關する解説を述べて見やう

一、相撲の始まり

由來世界の舊國と言はる支那印度では三千年前の昔既に相撲に類する競技を行つてゐたと言ひ古代埃及の如きはそれより尚以前に之を行つてゐた遺蹟があると言はれてゐる、今ではそれ等の痕跡を認められるのは僅かにレスラの樣な競技あるのみで支那で盛だつた角と稱するものもその影を止ぬ程である、臺灣琉球各地の唐手も矢張り相撲に類した防禦攻擊を兼ねる體育的なものであらうが一般には餘り普及されては居ない、我國の相撲はそれ等のものとは何等の脈絡がなく隨つて比較するべくもないが、太古神代の時より既に其獨自的創意に起因し今日の如き發達を遂げるに至つたのは明らかである大和民族の尚武的氣字は他の原始史に散見せる如き殺伐慘忍の厭ふべき特性を持つものでなく實に天眞にして雄偉な性情を發露するもので大和魂の誇りは實にこの所以あるに依るものである事は言を俟たない

有史以後垂仁天皇の御代、當麻の蹶速と野見の宿禰との天覽相撲は餘りにも有名であるが、此の時代には力競べの普及に伴つて諸國に名力士が輩出した、時代を經るに及んで力競べを「スマヒ」と言ひ後には「スマウ」といふに至り相撲の字を「スマウ」といふのはその字音に基くものである、聖武天皇の朝から朝廷に於て毎年恒例で相撲の節會を執行せられることゝなり相撲の字は此頃確定された、この二字は佛教興隆なる時代とて佛典中から抽出されたものであるその後奈良平安を通じ約五百年に亘つて重大な行事の一であつた相撲は武力を簡單するものとして重視され軍人と同じく力士(ちからびと)と呼ばれ戰術に用ひられた德川期國內の平穩に至るや振武の方向一轉して勸進相撲を創設したこれが現在の東西大相撲の起元をなすもので勸進元の名を存する所以である

夏にふさはしい「化粧水」
お酒と果物で作ります

夏季にはレモン柚子などの柑橘類とか、瓜類の絞り汁をぢかにお肌におつけになる方が多いですがあれは皮膚の弱い方とか、かぶれ易い方には決していいものではありません、特に

◇レモンや柚子は

普通の方にも可成り刺戟が強すぎるものです、お使ひになるには、生のままでなく薄めます、薄めるのには普通アルコールや蒸溜水が用ひられてゐますが、それよりもほんとは日本酒が理想的なのです、作り方は夏みかん、柚子レモンなどの皮を細く切つて、お酒とヒタヒタになる位に入れ、密封して

◇十日間位經てから

用ひます、柚子とレモンは絞り汁も混ぜられますが夏みかんの汁には糖分が含んでゐてベトつきますから入れない方がよろしい、この液は肌を收斂して滑らかにする外に、冬季にはヒビやあかぎれにも效果的です

演藝ニュース
若柳吉章郎師の松柳會發會

當地花柳界のお師匠さんとして知られてゐる松柳會の主催者若柳流舞踊の若柳吉章郎師は目下その本據たる京都に歸つてゐるが、今會同門下より成る松柳會を結成し、二十二日午後五時より智恩院內華頂會館に於て盛大な第一回公演を擧行したが同氏振附になる國境の町(桝田久美子、戸倉民子、若柳吉昭佳の三孃)は當日のラストの演じ物として大喝采を博した、尚當日の地方連中は常磐津文字太夫女流社中、清元梅吉女流社中(長唄)杵屋君繁社中(鳴物)六郷新之助社中等であつた

朗らか小父さん

法律相談
袋地の通行權とはどんなものか?

袋地の所有者には、どんな權利があるか

民法第二百十條に或土地が他の土地に圍繞せられて、公路に通ぜざる時は、其の土地の所有者は、公路に至るため、圍繞地を通行することを得」又「池沼、河渠若しくは海岸に由るに非ざれば他に通ずること能はず、又は崖岸ありて土地と公路と著しき高低を爲す時、また同じ」とある、但し通行する場所及び方法は通行權を有する袋地の所有者のために必要であり、且つ圍繞地のために損害の少い處を擇ばなければならぬ、袋地の所有者が通行權があるからと云つて、何處でも通られては圍繞地の者が困る、で、損害の少い處を通るやうになつて居る、通行者が左樣しなかつた場合には圍繞地の者は裁判所に訴へ出て、通行地決定の訴訟を起すことが出來る、若し其の圍繞地の者は勿論其他の者でも此の通行に對して、邪魔をしたり妨害をしたり又は垣根見たやうな物を拵へて通行を拒んだりした時は、裁判所に願ひ出る事が出來るまた此の通行權を有する者は、必要のある時は自分で通路を設ける事が出來る、其の代り通行權者は、通行地の損害に對しては、これを辨償しなければ成らぬ、通行道路開設の費用は無論、通行者の負擔である

海外

雲母で出來たビーチパラソル

米國婦人連れ大もて

米國では今夏のビーチパラソルの新流行として傘の張りが全部透明な雲母で出來てゐるものがもてゝゐるがこれは紫外線を充分に通し然も直接太陽の光を受けて生ずるやうな陽燒の恐れがないといふのでやがて各地の海水浴場を風靡するものと今から尖端ガールにもてはやされてゐる

大天文台の建設進む

徑二百吋の大望遠レンズ

米國カルフォルニアのパルマ山に大規模の天文台が建設中であることは周知のことであるが、これに使用される望遠鏡は徑二百吋のものであつてこれが完成後の活躍は世界の學界から頗る期待をかけられてゐる

主婦の栞
黄色くなつた白ズボンの直し方

黄色くなつた白ズボンを清水で洗ひ、酸性亞硫酸曹達五十瓦(二錢位)を約五升(九立)位の水にとかした中へ三十分程浸け、後微溫湯ですすぎます、次に約五升の水に醋酸二十滴(一錢位)を混ぜこの中へ前のズボンを十分間位浸けてから水でよくすすぎますと眞白に若返ります

映畫ニュース

▲松崎監督の第二作「木曾情話」撮影開始 オール、トオキー「國境の町」に次ぐ松崎博臣監督の作品は「木曾情話」と決定新興東京撮影所の夏季特作品として撮影に着手した、陶山密の原作脚色になるサウンド版、主演者は江川なほみ、山路ふみ子、南部章三等

◇

▲映畫のテレビジョン放送實現

ドイツ映畫界最近の歴史的事件はテレビジョン放送が實現したことである、去る三月二十二日にベルリン放送局が少數の招待客の前で試驗的に行つた放送が極めて好成績だつたので、以後引續いて一週に三回、約卅分間づゝ中ば試驗的に發信を續けたところ、同樣異狀なる好成績を博したので、去る五月一日を期して本格的放送を開始した、未だに精緻な畫面は再現出來ないが、使用した映畫「火事」や、ニュースリールは非常に明確に受信された、當分は映畫やニュースリールを中繼したり、または實況放送に使用するとのことである、これに對する映畫業者の意向は映畫業者がテレビジョンの進出によつて、決して打擊を蒙ることなく、寧ろより以上に觀客を増加させるであらうと、樂觀し歡迎してゐる形である

今日の獻立

◇朝◇ △燒竹輪と三つ葉の清汁=今朝は清汁にいたしませう、燒竹輪は薄小口に切り三つ葉はざく／＼と切つて入れます

◇晝◇ △切干と油揚げの煮びたし=切干は微溫湯で洗つて(水で洗ふと煮えにくくなる)適宜に切り油揚げをせんに切つて鍋に湯をひた／＼に注で、鰹節を少々入れて軟かくなるまで煮込み、味は砂糖と醬油でつけます、切干は、甘味の强いものですから、砂糖は控え目に入れます、

◇晩◇ △鯵と馬鈴薯の空揚=鯵はぜんごや腸を除つて水氣を拭きとりそのまゝ煮立つた胡麻油でからつと揚げます、頭から尾からすつかり頂けて、美味しい揚げ物です、かけ汁は煮出汁と醬油を等分にして生姜の搾り汁を少々加へます、馬鈴薯は、櫛形に切つて半茹でにし、よく水氣を除つて、そのまゝやはり空揚げにし鯵に附合せます

學藝

地方文學に就いて

新居格

日本ではフランスやスペインに於けるやうな地方文學はない。九州文學、東北文學、北海道、北陸文學、或は山岳地方を、或は海岸地方の文學、と云つたものはない、山岳地方とか海岸地方とかの文學的特色を生まないのは地勢上山岳が深くないから當然でもあるが、寒帶に近い地點から亞熱帶の極南にまで細長い身体を橫へてゐる日本はその各の特異性をもつた文學位は生まれてもいい筈だがそれは將來的にさへ問題になるかどうか疑問である、地方々々の体臭を尊重する傾向が日本人には少なく東京を聖地のやうにあこがれる日本人の如きは他國に類例のないものである、東京はかくて日本に於ける、文化文學の絕對的中心になつてゐるのである

文學者の九十パーセント以上が東京に依存的な近距離の土地(例へば鎌倉)に住んで居る、鎌倉と云ふ小さな町に住む文學者の數だけでも、大阪、京都に住む其らの人數よりも多いのである、多數の文學者は東京に住んでゐる、東京を離れてゐても、東京と糸を曳いてゐる

知識並に文學、藝術の腦充血的な中央集中は一國の上から云つても健全な狀態ではないのである、地方文學の不振はその儘に拋棄されていい問題ではないと思ふ

東方第四インターナショナルへの組織 一提案(五)

林正本

二、沒落過程の蔣介石政權

自己軍備に寧日なき西歐資本主義諸國及亞米利加の日支問題に關する軍事的干涉の無力を中國々民政府は認識した彼等西歐資本主義諸國は今後とも中國に對する權益の獲得には遠慮しない處なるも中國に對する事實上の利益の爲には何等盡力しないことを國民政府要人等も知悉の所である彼の蔣介石は北支に於ける日本軍の猛押、西南に於ける共產軍の進攻に伴ふ地方軍閥への反蔣運動の再蹶起は今後蔣介石に課せられた運命的條件である

北支獨立の必然性に伴ふ日本帝國の對支政策は中國全土に亘る抗日運動事實上の根絕を以つてその誠意の存在だと認めるであらう

抗日運動の終熄を必期とする日本帝國政府の對支政策と相俟つ中國民衆の民族的敵愾心より來る抗日工作の熾烈は今後尙ほ其の勢の旺盛の感を禁じ得ない次第であればそれを口實とする反蔣派の政權爭奪運動及その反蔣派の運動よりなる抗日運動は層一層と日支問題を惡化するであらう

然らば沒落過程を過程する蔣介石は今日の自己政權を日本帝國に同情を得べき人等をして、その政權を讓渡することか妥當であらうか、或は米、英、佛、蘇、伊等諸國の援助の下に乾坤一擲の對日戰爭を不辭とする處であらうかの岐路點である然らば米、英、佛、伊、蘇諸國は事實上支那を援助するであらうか

以上聯合諸國は軍事的援助迄には躊躇し難き所なるも、彼等宿志である中國國際管理の要望をして日本の東亞政策完成に依る亞歐資本主義諸國勢力の中國からの必然的驅逐は列强諸國の中國に對する經濟的援助のみは變態性を認め得るのである

此等戰爭の極限は階級戰爭轉化の端初なればその歷史的理由を說明する事にしよう

今後起る可き戰爭の動因及主体が資本主義諸國內の利害關係よりなるものなるか或は共產主義壞滅の爲めの蘇聯進攻の戰爭なるかは斷案に困る所なるも、例へそれが資本主義國家間の利害よりなる戰爭なりと雖へども、戰爭の長時日に要する經濟力の涸渴と、兵士の戰意の喪失及執政者に對する信望の失墜は自國內に抱藏してゐる共產黨の活動に依つて之れが階級戰爭に轉化することになる

その時こそ資本主義諸國は小利を捨てゝ大局に立脚し、祖國死守の爲めの蘇聯攻擊戰爭が展開されるであらうこれは國際戰爭の運命的條件であり歷史的必然性である、世界無產階級の待望してゐる革命的完成の時期でありとなし殖民地弱小民族の領土關係脫離時でもある

五、國際戰爭來たれば日本はどうする

戰爭の動因か東洋問題であるか或は戰のその主体が日本帝國自体なりとせば當然日本が生死の岐路に立つ參戰國たりとも戰爭誘導の動因と主体が亞細亞問題でなくその他の原因より來る戰爭なりとせば日本は少數的經濟關係等に依つては輕々とは同戰爭に參加しないであらうし又參加しないのが當然である

これは如何なる理由に依つてか?

第一次世界戰爭當時の日本と亞米利加は參戰諸國の經濟的破滅の反比例に莫大不知數の富を獲得したばかりでなく、最終に於ける參戰的形式に依つて靑島迄手に入れたのであつたそれが今日本帝國强化の土台となり礎柱となつて友邦滿洲帝國を完成し多年の宿志である亞細亞聯盟結成の雄步を進めたのである日本帝國は友邦滿洲大童を以つて無盡藏の重工業的原料を採得し生產品の販賣に配慮なき當面滿蒙工作に依つて他國に於ける領土的野心無存は勿論、亞細亞大陸聯盟未完成の現下に於いて、當然戰爭に加擔しないであらう

必然的に形成さる可き世界三大鼎立勢力即ち第三インタナショナル、第二インタナショウナル、第四インタナショウナルの勢力均衡は國際戰爭永久的防止の礎石を作るであらう

日本帝國の國際聯盟脫退の意義及獨自的外交本質の發揚は亞細亞聯盟結成に依つて國際聯盟の滿洲國承認迄を期限とする滿洲國外交權の日本帝國政府委讓への强力外交に獨自外交の特質を闡明ならしむると共に帝國主義國際戰爭の一禍根を消滅し得るであらう

六、亞細亞聯盟結成は如何に

大亞細亞聯盟結成は日本帝國の幹線國策であり國体外部工作の重點である

亞細亞聯盟達成の爲めには陸海軍の强力的壓力と外交的な軍團に依つて進展を見るであらうがこの種のみの工作は實現の時期遙遠であるのみならず民衆の融和的意思でない亞細亞聯盟は亞細亞平和確立の根幹たらざるのみか亞細亞平和破壞及世界平和破壞の惡癌となるであらうことは吾人の思慮を三省ならしむ

亞細亞聯盟實現促進の爲めには、外二萬の力的工作と相俟ふて亞細亞諸民族の亞細亞主義思想普及及大衆的起立を渴望する次第であるこの目的遂行の爲めには各亞細亞民族國家の細胞組織よりなる第四インタナショウナルの政治的叫呼=此等亞細亞主義運動の政治大衆即ち反ソヴエート運動政治大衆及び國際聯盟尊崇政治戰線に發揚せしむることに依つて同運動の圓滑性を賦與することになるのである

大亞細亞主義國際的指導機關=第四インタナショウナルの結成は各民族國家內に於ける亞細亞主義先驅者等の自己國家內の加盟を急速ならしめ北支沿海洲に於ける自由國建設の×××××東亞聯盟結成上の大××××である(完)

近詠

くに、きのした

雨上り爽かなれば朝まだき人通りなき木立に步む

×

木立繞ひてしめれる土に黑々と我が來しまゝの足駄の齒跡

×

公園の淡き灯影よ雨上りの綠の木々おぼろに照す

×

雨上り途絕えし路に長くうつる向ひの家の門燈のさぶし

×

雨小止み通りの辻にしづかなる街燈の下わづかにあかし

×

夜更町自動車のベル間遠なりわだちの音も雨にしめりて

日頃の歌

稻垣輝安

馬車の上に道路の起伏を覺えつつ特別市帶に家建つを眺む。(大同街道)

夜店眺めつつ廣場に來れば心うれしラヂオの下に人等むれて聞く。(南廣場)

夜店通りの向ふの闇空に紅く映ゆるネオンの街は音なき賑はひ。(日本橋通にて)

喫茶店にこもる疲れをいやしをりそこにあつまる書のおもひは。

爆音は吾が部屋の屋根を越えにける飛行機の影市街の上を遠し。

濡れし街道をひたに走りし令孃を乘せし高馬車何處行きけむ。

夕方の濡れた舖道を踊り行くオフィスガールの脚の輕々しさ。

生命を蝕むもの ―憂鬱なる抗議―

菅崎三文

我等現代日本靑年のおのづからなる躍動を阻害するものは現代日本の大學教育である、と悲しくも告白せねばならぬ、イキリ立つてから云ふのではない、憂鬱にさう云つてゐるのである、その現實的な具體的な確證は之を隨處に見得る

正岡子規は―かの藝術的大生命の一生を貫徹した正岡子規は―一蓑一笠の行脚に『不盡なしに踏み鳴らす』やうな奔放の生活を續けつゝ、果然帝國大學國文科を二年まで行つて落第、退學して了つた、『大學』はその當時に於いて旣に子規居士の生命を抱擁しきれなかつたのである、また日本人としての生命ある英語研究にユニイクにして偉大な足跡を遺した齋藤秀三郞先生が所謂官學派の人々と妥協し得る性質でなかつたことは氏の二高在職中、ボウブの「エッセイ・オン・マン」を教科書に用ひ、主任教授の米國人教師の反對に對して『米人は分らずとも日本人には分る』と言ひ放つて二高を去り、又岐阜中學在職中校長から中等教員檢定試驗を受けよとの言に『誰を試驗するのですか』と言ひ放つて辭職した逸話に依つて充分推察し得る

元よりこのやうな個々の「逸話」に痛快味を感じつゝ直ちに大學教育を罵倒してをるのではない

事は今少し重大なのである今やこの逸話的事實の下に沈潛してゐる根元を究明すべく要求せられてゐる

大學教育―それが害はれるところの害惡の根源である、現代の學校教育が完全無缺であるといま天下に公言出來るものがあるであらうか

自己の內的生命の威力を發揚せんとするものは、意識するとせざるとに拘はらず、子規居士の如くその生命の開展を停頓阻害せんとする環境から脫出せざるを得ぬのである、然しこの悲しむべき客觀的具體的事實に氣附かず―否氣づいても之を如何ともなし得ずして―漫々その日を送つてゐるのが今の大學校生活である

潑溂たるべき生命本然の姿を衰ましくも萎縮させられるのは明白の成り行きである、靑年學徒の本質はかくあるべきであらうか?靑年はいつまでかくあるべき狀態に甘んじなければならないのであるか?

婦人倶樂部　七月號

別册附錄

夏の新手藝と簡單服

大奮發!! 夏の四大奉仕
豪華を誇る二大別册附錄に
大人氣の漫畫繪本凸凹黑兵衛
蓄音器三百台贈呈
誰方にも出來る大懸賞
大評判!!

大流行の手藝品四十種とスマートな簡單服二十七種の作り方
一々圖解と親切な説明で誰方にもすぐ出來ます。市價數圓、十數圓もする物が僅んの材料費だけで易々出來る趣味と實用經濟と三拍子揃つた大附錄で大評判!!

▲新郎新婦の冒され易い 新婚病の豫防と手當法

▲五百円内外の資本で 女の商賣に成功した實際談

▲貯金の出來る小學教師の模範的家計

▲子宮内膜炎を自宅で根治した實例

▲お勝手口から見た 奥様を語る御用聞ばかりの座談會

別册附錄

夏の小兒病醫典

医学博士 竹内薫兵

お母樣の是非心得て置くべき夏の小兒病一切の知識

思うてもぞつとする病魔から可愛いお子樣をお守り下さい。どうしたら完全に豫防出來るか、發病した場合はどんな應急手當をしたらよいか、家庭に於ける看護の急所は何處か、どんな養生法を取つたら早く體力恢復か出來るか等々小兒科權威の竹内先生が極く解り易く親切に發表された大寶典

●夏の薄物仕立方秘訣……淺生金藏
●手近な野菜果物利用美顔法
●一流美容師發表 夏の洋髪大畫報

悲しい濡衣に惱む人妻の告白

暑中休暇を有効に過させた経驗

こんな男は御用心　警視廳第二捜査係長 中村勇

武蔵山母子愛涙話……花村哲夫

吉屋信子先生傑作 女の友情
問題の小説愈々白熱

菊池寛先生名作 結婚の條件
近代の女性は斯く戀と闘ふ

新月抄　久米正雄
全女性の人氣を独占した大評判の問題小説!!

▲歴史小説 千姫……三上於菟吉
▲戀愛小説 喘ぐ白鳥……加藤武雄
▲時代小説 夢の浮橋……大佛次郎
▲諧謔小説 心のアンテナ……佐々木邦

家庭で出來る 夏の飲物とお菓子 三十種

特價六十錢　送料九錢五厘　東京小石川　大日本雄辯會講談社　振替東京三九〇

婦人公論

本日発賣　七月號・五十錢

貴女の歡喜と幸福と知識の爲に　今月も机の前に備へ給へ此一冊!

情死未遂東郷青兒に歸る日　後五年

西崎盈子

實用　女中さん讀本

婦人の職業の中で最も家庭的な、最も身の爲めになる職業は女中さんです。使ふ身と使はれる身にとつての知識を教へる實用第一の讀本。女中さんは勿論主婦も必讀の特輯です!

婦人公論 新生活研究會編

藝術の深園……川端康成
僕の頁……嶋中雄作
國際情報……清澤洌
經濟講話……小汀利得
今日の政局……御手洗辰雄
淀君(女性列傳)……中村孝也
暴力團狩(社會時評)……山川菊榮
蘇翁偶筆……徳富猪一郎

初夏の趣味帖　名畫解説……南薫造

★共同生活の破綻★
ジャズシンガーとピアニストとの共同生活が美しきダンサーの出現によつて破れていつた日の記録。
淡谷のり子(和田肇と別れて)
石井美笑子(和田肇と私)

旅を語る會　十日會速記録
現代日本の最も高いレベルの女性達が毎月一回集つて種々語し合ふ十日會。夏近き日、旅を思ふ、趣味豐かなる座談會。一讀旅がしたくなります。

日活PCL撮影所巡り　サトウ・ハチロー　横山隆一(畫)
ユーモア作家と漫畫家、しかもデブとチビとの二人が撮影所に現れてスターにもイロイロ……ユーモア面白い物語。

家庭兵法選集(漫畫)(奥樣お留守の卷)　岸丈夫
今月のレコード(あらえびす)
新映畫解説

特輯　女性★萠え出づる★

▽鷗外の妻としての母……森鷗外氏令孃 小堀杏奴
▽季節の香……富本陽子
▽夏の手紙……戸川エマ
▽裁ちくづから……平田荻子
▽日記から……茅野多緒子
▽子供達と……平塚曙生
▽鎌倉彫……太田勝子
▽近頃の感想……澤柳中子
▽父を憶ふ……瀧田菊江
▽旅の一日……森赫子
▽結婚觀……津田あやめ
▽平凡生活……長谷川節子
▽光と喜び……本間久美子
▽父の記憶……伊藤眞子
▽小品三篇……吉野文子
▽趣味の職業……西崎綠
▽感想……小川鈴江
▽母へ……岸田麗子
▽老婆……河村霞恵子

輯　夏

理想的な洗濯法の秘訣(三浦絲子)

夏蜜柑の皮でする

★死の榮冠　川村とら子

新時代を擔ふ女性十九人集

今日の日本文化を築いて來た人々を父とし母とする若きその娘たちは、何を考へ何を行動しているか。堅き雷を破つて發するその第一聲を聞け! その父その母をのり越えて躍進する若き時代の和聲の中に女性文化の明日の胎動を感じないか。聞け、萠え出づる若葉の合唱!

四〇〇〇名当選大懸賞・夏の詩集

戀愛受難史　小林千代子

女性べからず百科事典②

花嫁べからず帖
第一課 結婚當日心得
第二課 ハネー・ムーン心得
第三課 新家庭心得

女教員の姙娠の場合の問題
★姙娠と休職・田中一元
★姙娠と産後・木内キヤウ
戰ひとれ・金子しげり

別れの曲(名曲ローマンス)
樂譜・別れの曲主題歌

盛裝・横光利一

長篇小説欄
虹の花・野上彌生子
祖國の娘・倉田百三
青空士官・吉川英治
露を厭ふ女・白井喬二
金の鍵の匣・里見弴

娘を嫁がせて 母の心を語る

今井邦子

記念誠忠碑建立の基金募集映畫會
卅日から三日記念公會堂で
寛城子國婦分會の美擧

新京國防婦人會寛城子分會では滿洲國創建の犠牲となつて寛城子の戰鬪に斃れた十八勇士の英靈を合祀する記念誠忠碑を建立する計畫を樹てゝ目下具体的設計を進めてゐるが、その基金募集のため來る三十日から七月二日まで三日間に亘り時局後援會、在鄕軍人分會後援の下に記念公會堂において映畫會を開催することゝなつた

國都新名所 大同公園開く
釣魚と貸ボートの人氣

來る日も來る日も汗だほこりだ、百度を突破する大陸の炎熱にあえぐ都人は昨夏まで西公園の池畔を唯一のオアシスとしてゐたが、國都建設が着々進捗せるこの夏は豫ての計畫通り大同公園の五萬平方メートルの大池が完成し滿々たる冷水が湛へられ池中には二年間飼育の七八年生の鮒、鯉、金魚十萬尾が銀鱗をひらめかし始めたので、同公園は果然人氣の焦點となつた、宵闇迫る頃ともなれば此の水鄕に涼風を追ふ日滿市民がめつきり增へ、輕羅をまとつた滿人の婦女浴衣がけ團扇片手の日本人の女、等々到る處和やかな日滿夏の風景を點描し最近では早くも國都訪問者の旅情を慰める新京名所の一つにさへ數へられてゐる

尚國都建設局では散策の市民にサーヴイスする意味で既に貸ボートと魚釣を開始したが、使用料は次の通りである

△魚釣
一回　三角
一期間　五圓

△貸ボート
廿分間　一角
廿五回券　二圓

司法係に僞强盜の訴へ
附

屬地近くの强盜やら某事件で新京署司法係は毎夜不眠不休の活動をつづけてゐる折から二十一日午前二時頃三不管居住の馬車夫王某が「今中央通で强盜に襲はれた助けてくれ」と屆け出たそれつと云ふので宿直係は直ちに司法主任の宅へ電話をかけた、今睡つたばかりの飛田主任はすはとばかりに宙を飛んで署にとつて返し直ちに非常召集をかけ徹宵捜査に當つたが更に手掛りなく屆出の王某を探してよく〳〵

尋

ねて見ると何のこと だ醉つぱらいが馬車に乘つて西公園前で降り王の横面をピシャリと一つ毆つて逃走したのを口惜しまぎれに强盜だと屆け出たと白狀した夜中さん〴〵騷がせられ腹がたつたが怒りもならずいやとんだナンセンスだつたよと笑ふ主任の眼は窪んでゐた

滿洲國大博覽會は何故延期された
準備事務だけは息を繼ぐ

待望の滿洲國大博覽會が無期延期となつた理由に就て仄聞するに、財源難の折柄にも拘はらず、新年度豫算は各部共要求額頗る尨大、然も何れも緊急止むを得ざるものゝみで加ふるに本紙の報導の如く事務所内部の風紀紊亂の噂もあり先づ査定は後廻しとなり一方國家の現狀より見て時期尚早なりとの議論出で、結局要求額百萬圓は他のより緊急なる方面へ分割轉用される事になつたものである

尚ほ既報の如く該博覽會は決して計畫を打切つたものではなく、徐ろに研究の上いづれ近き將來に之を開催する豫定で、準備事務費丈けは引續き新年度豫算に二萬圓組込まれ兎も角息をつなぐ事になつた

新築本社屋上棟式

本社の新築社屋上棟式は二十二日午後六時から新京神社神職齋主となり執り行はれたがまづ祓祓ひ式あり十河兼務以下本社員および施工主棒組の人々らそれ〴〵玉串を奉奠し同三十分終了した

法學校第二部生 昨日卒業式

新らしい司法制度、智識普及のため全國の現職推事檢察官より廿名を選拔して教育中だつた司法部法學校第二部學員は愈々六ケ月の所定課程を修了し、六月廿二日午前十時より馮大臣臨席の下に卒業式を擧行した、よつて近く卒業者は夫々所屬法院檢察廳に歸任するが卒業者氏名左の如し

- 審陽地方法院推事　蔣向民
- 同　同　劉材
- 同　同　陳德粹
- 錦縣地方法院　同　韓景春
- 鐵嶺地方法院　同　田玉明
- 海龍地方法院　同　關本全
- 遼陽地方法院海龍地方分庭　同　王銘勳
- 吉林高等法院　同　王承楓
- 同　同　閻鴻文
- 北滿特區高等法院　同　曲致中
- 北滿特區地方法院　同　趙德宣
- 龍江地方法院　同　廖鼎
- 遼源地方檢察廳檢察官　王書勝
- 海龍地方檢察廳　同　孫金堂
- 遼陽地方檢察廳　同　張泊
- 吉林高等檢察廳　同　楊丕煥
- 永吉地方檢察廳　同　胡江濤
- 濱江地方檢察廳　同　馬駿鵬
- 特區地方檢察廳　同　衛成志
- 海倫地方檢察廳　同　孫樹聲

鳳凰城警察署のお手柄

鳳凰城警察署長より關東局警務課への入電によれば、六月廿日午後六時卅分鳳凰城大和町四ノ一呉服商陸東方に四人組の匪賊侵入、國幣四百餘圓を强奪、人質兩名を拉致逃走したので即時非時召集を行ひ同署長は部下〇〇名を率ひ之を追跡、交戰の後見事右兩人質を奪還し引續き滿洲國側と協力追擊中であると

平泉附近に匪襲

【大連國通】鐵道建設局齊電に依れば去る十九日午前三時頃凌承縣平泉を去る西方一里半の地點に約六百名の匪賊現はれ、一部は四道溝東方一里半の部落を襲ひ掠奪の上村民約四十名を拉致した、續いて三十家子附近を襲擊するとの報により同驛及び附近工事區駐在員は廿日何れも平泉に避難した、なほその後の情報に依れば匪賊は依然附近部落を掠奪暴行を働きつゝありとのことに平泉及び淩源警備隊は廿一日朝討伐に出動、約二百名の賊と衝突してこれを擊退した

あじあ遅れる

二十二日午後五時三十分着のあじあは奉天を十五分遲れて發車、新京に十分遲れて五時四十分到着した、原因は大連奉天間で線路工事があり除行したゝめである

けふの日曜は相撲見物に
新京社頭に歡聲嬌呼の渦
熱戰二日目の展開

新橫綱武藏山への期待と、トーナメント式の幕内個人決勝戰と言ふ取組方法が人氣に人氣を呼んで、東京大相撲第一日目は新京社頭は全く戰場のやうな人出を現出せしめ、空前の大盛況裡に終了したが第二日目の今日は日曜ではあり好晴にさへ惠まれゝば、昨日に倍する人出を見せ、恐らく怱ちのうちに滿員札止め騷ぎを見るやも知れず、これにつれて獨特の相撲情調も愈々最高潮へ達するものと見られてゐる、本日の取組左の如し

今日の取組（〇印は勝豫想）

- 〇出羽の花 對 常陽山
- 〇北海 對 駒の里
- 未定 防長山 對 瓊の浦
- 〇錦華山 對 綾昇
- 〇綾若 對 津峰山
- 〇大邱山 對 五ッ島
- 〇九州山 對 和歌島
- 〇伊達の花 對 笠置山

優勝者對武藏山

今日の取組中防長山對瓊の浦の勝負はいづれともつかない五月蠅和撲、つぎは大邱山對五ッ島である勝負は四分六分で大邱山と豫想されるが五ッ島はつり出し、より切りと數々の得意手の所有者であることれまた興味ある取組でファンの人氣を集めてゐる

東京大相撲第一日
個人優勝は綾昇が獲得
好晴に惠まれて大盛況

東京大相撲第一日目―滿都の好角家待望の裡に武藏山一行の初日は、梅雨近い空に似氣ない絶好の天候に惠まれ、北滿の初夏の朝風に響く櫓太鼓も『天下泰平、五穀豐穰』のとう〳〵たる音を爽やかに打ち出し午前七時からの火の出る様な稽古相撲に始まり、正午の近づく頃は既に新京神社々頭は國技ファンの入場で車馬の來往織るが如く日本古式獨特の相撲情調は湧然と市街に溢れたが、午後四時十八分市ノ瀨、築谷の取組に壯烈な肉彈戰の火蓋が切られ、夕陽漸くあせて電燈場内に淡く輝く頃から、花柳街の綺麗どころの黄色い聲援などが飛出し人氣漸く沸騰し、火を吐く様な力戰取進んだが、午後七時滿場の拍手に迎へられて新橫綱武藏山の莊重華麗な土俵入りが滿場を唸らせ、續いて幕内個人決勝優勝者の土俵入りがあつて常陽山、伊達の花によつて決勝戰が開始され遂に榮ある第一日目の優勝は綾昇が獲得した、この日氣の早いファンは正午早やくも續々と場内に押寄せ開始前滿員の盛況を見たが觀覽中には岩佐憲兵司令官が特定席に坊ちやんを連れて顏を見せ終始熱心に觀覽してゐた、打出しは八時二十分

初日取組（〇印は勝）

東　西

- 市ノ瀬×―〇藥谷
- 荒木〇―×平の松
- 村田×―〇大野
- 安武×―〇藤田
- 大淀〇―×日向野
- 橫山×―〇新谷
- 貫光〇―×九十九洋
- 久寶山×―〇山田
- 武渡×―〇鐘ケ淵
- 林〇―×新開
- 田島〇―×村上
- 鹿島洋〇―×河原
- 南山×―〇小濱
- 神武山〇―×千山
- 北海山×―〇一渡
- 白鷲×―〇七高山
- 桂山×―〇雲仙嶽
- 筑紫洋×―〇多摩ノ里
- 小藤井×―〇多賀ノ海
- 當錦〇―×廣錦
- 呉錦×―〇大化嶽
- 北海〇―×安藝ノ海

幕内個人決勝戰

一回戰（〇即は勝）

- 〇常陽山（肩すかし）伊達の花
- 〇駒の里（寄り切り）笠置山
- 九州山（押し挫け）〇五ッ島
- 津峯山（叩き込み）〇綾川
- 出羽花（外がけ）〇和歌島
- 綾若（踏み越）〇防長山
- 〇綾昇（引き落し）瓊の浦
- 〇大邱山（寄り切り）錦翠

二回戰

- 常陽山（突きはなし）〇駒の里
- 〇五ッ島（突き出し）綾川
- 和歌島（下手投げ）〇防長山
- 〇綾昇（引き落し）大邱山

准決勝戰

- 〇駒の里（突し切り）五ッ島
- 防長山（引き落し）〇綾昇

決勝戰

駒の里（寄り切り）〇綾昇

駒の里一きによらんとしたが綾は右上手をとつて土俵ぎはまで寄り切つて綾の勝

綾昇（上手投げ）〇武藏山

立ちあがり右四ッ綾一きによらんとしたが武藏こたへず武藏下手をやめて引き落しぎみを見せたが綾よくこらへて土俵ぎはまで一きによらんとしたが武藏上手投げをうつて武藏の勝となつた

場内雜觀

▲東京大相撲の初日、絶好の日和と土曜日ではあり、道行く人も車も皆新京神社境内の相撲場へ集つて行くやうに思はれる、そろ〳〵割りに入る頃と思つて相撲場を覗いて見ると、眞新らしいテント張り廻らされた紅白の幔幕が神社外苑の綠の中にクッキリと、その綠をぬいて從耳へた太櫓の上からは入り足を促すやうに大鼓が鳴り渡る見ると既に六分方の入り、大鳥居前から入口にかけて續々と入場者が詰めかけてゐたから此分では役所や會社がひける時刻になつたら忽ち大入滿員となるであらう▲正面棧敷には背廣姿の岩佐憲兵司令官やその隣の桝の內は駐滿海軍部の將校團その後ろは料亭彌生の一黨、二三棧敷には扇芳亭の一黨、二三十名の衛戍病院からの輕症患者が白衣に包まれて熱心に土俵入に見入り暫く病氣を忘れてゐる形一方の棧敷には放送局が取組の中繼放送の準備を整へマイクを前に待機し▲土俵の廻りは眞の好角家砂を浴びるのも厭はず力瘤を入れて頑張る連中でギッシリ中を彩る、水兵の白、中等學校の驚茶、赤前垂のお茶子の左往右往、蝶の舞ふやうにひらめく白扇然しまだ熱は昂つてゐなかつた（午後三時）

古屋畫伯展 果然人氣を蒐む

洋畫家古屋氏の個人展は同二十一日から公會堂で開會した日午後推薦した各部大臣始め日滿高官連の參觀があり、殊にあけ放たれた二階窓から洩れ見へる稀有の大作が行人の足を惹き入場者が夥しい模樣である

破獄犯人を追ふて 市內外に大搜査網

重罪犯人關川豐喜の破獄逃走につき總領事館署はもとより新京署では全署員を動員して市內外に捜査網を延し逮捕につとめてゐるが今のところ確たる手懸りなきものゝ如くである

果然好評の健康展 卅日まで延期
門外不出の出品八十點追加

滿洲結核豫防協會新京支部主催關東局、滿鐵地方事務所後援の健康展覽會は連日觀覽者殺到してゐるがこの空前の催しをより有意義ならしめるため奉天醫大各科教室秘藏の貴重なる模型約八十點を陳列することゝなり二十二日列車便にて奉天を發送廿三日飾り付ける豫定である、この模型は小坂衛生課長が醫大に交渉し大學の好意にて特に陳列する運びとなつたもので何れも門外不出のものである、なほ會期は一週間の豫定のところこの機會に日滿人に充分衛生思想を徹底せしむるため六月卅日まで延期することになつた

家事講習所作品展覽會

家事講習所作品展覽會はけふあす午前九時から午後八時まで露月町二丁目一番地の講習所で開かれる各新流行型洋服、代表的各種和服、その他手藝品、生花の陳列の外、婦人服、子供服、ワイシャツ、晝衣、人形、クシヨン、壁かけなど市價の半値で、即賣され、食堂部まで設けられてある、一般市民の觀覽を歡迎する

赤痢禍熄まず

附屬地內の赤痢はますます〳〵荒れ狂ひ二十二日には市內室町一丁目十三豐田穰氏（二七）が眞性赤痢と診定され直ちに隔離病舍に收容された患者累計は四十二名

電業公司社債 鮮銀引受けで交渉成立す

滿洲電業公司の社債募集に就いてはかねて小池、石橋の兩重役が東京に出張財界各方面と折衝を重ねてゐたが廿二日左の如く交渉成立の旨本社宛內報があつた

一、社債金總額　一千萬圓
二、引受　朝鮮銀行
三、利率　四分五厘
四、發行價格　パー
五、償還　二ケ年据置六ケ年償還
六、申込期日　七月五日―十日迄
七、拂込期日　八月一日豫定

橋頭驛の苺賣切れ

安奉線橋頭驛で立賣中であつた苺は品切れのため二十日限りで立賣が當分中止された

キヤピタルの新バンド

市內富士町のダンスホールキヤピタルではバンドが一組で淋しいといふので先頃、大連のペロケに出演してゐた高千穗少女バンドの契約滿期となつたのを迎へ寒に中川タンゴオーゲストラを加へ二部制とし大に踊る人々の興趣を添へることゝなつたと

女人婆羅門（にょにんばらもん）

（映畫化・上演）　長田秀雄　西川正世志 畫

（百七十二）

明神二色（四）

「えゝ、お早う御座んす。昨夜は飛んだ失禮を致しました」

「おゝ、黒助さんか——座蒲團をお敷きなさい」

赤七は、黒助を見てさう云つた。黒助は、のそ〳〵と這入つて來て、兩手をついて、きまり惡さうに、頭を掻きながら、

「えゝ、旦那樣、恐れ入りました。昨夜、私もとつくり考へましたが、イヤ、飛んでもねえ了簡違ひでござんしたよ」

「お前さんにも、判つたかな」

「はい……實は遠塔四郎と婆羅門お藤と云ふ惡い奴等を追拂つて、娘を東京へ連れてくるまでは、立役でしたが、町田さんの家へ行き、信也さんは洋行中——向ふの家では取合はず、醵金にもありつけねえとなると、つい、敵役になりまして、年甲斐もないあの始末……」

「ふん、つまり出來心サ——そうだらう」

「はい、——それを旦那樣の御說諭故、すつかり考へ、向後、惡事の角を折つて佛となり、故鄕の三浦三崎へ歸りたう存じます」

まんざら、嘘でもなささうな樣子だつた。

「さうか、いや然らなくてはならんことだ。流石島田敷を溜つてるだけ私の言つた事が解つたといふのは、何しろまあ、私も嬉しいよ……そして、いま直ぐ歸んなさるか」

「はい、つきまして、頂かずとも好い金ですが、昨夜の半分でも、どうぞ、この親爺に恵んでやつておくんなさいまし……」

「御念には及ばない——云つたとほり三十圓、こゝに揃へて置きました。さアとれは、どうぞ納めて下さい」

「いえ、半分で結構ですよ」

「全部取つときなさい」

「有難う存じます……梅子さん、勝負はついたなア——辛抱してくんなよ」

「黒助さん——私は昨夜の事なんかも別に……どうぞこれから東京見物にでもみえた時には、必ず來て下さいまし、また、私もそのうちに、貴方の所へ御禮に行きます……それでは、隨分、御機嫌宜しう」

「さう聞いちや面目ない、何にも仰有つて下さるな、それぢやお暇申します。時に、御當家の旦那、御禮には、外にや仕様がありませんが、たゞこの梅さんのためには離の、遠塔四郎と婆羅門お藤の二人に遇つたら、重ねて邪魔をしないやうに、この親爺が、きつと押へつけてお目にかけませう。どうぞ御安心なすつて下さい」

赤七は喜んだ。

「何分頼みます……お前さんも、漁師として實直にやることだ。及ばず乍ら、東京方面の販路は、私が據めてあげませう」——三浦三崎の生きのいゝ魚類を、どん〳〵河岸へ送つておくんなさい」

「御親切に有難うござんす——でも、それぢやまるで「盗人に追ひ錢」の樣で……」

「なアに、魚河岸の問屋筋には知り合ひがあるんでね……」

やがて、鳥目の黒助は、お辭儀の百萬遍をして出て行つた。

それから又暫らくしてから。

「ぢや、これから、私が一人で町田の家へ行きますから、梅さんはお出の支度をして、吉報を待つてゐて下さい」

「宜敷お願ひ致します」

「留守に誰が來ても、出ちやアいけないよ——危險だから」

「はい……」

「何しろ、用心しない事には……」

鯔背形赤七が出て行つた後で——その後姿を見送りながら、

（どうぞ、いゝ返事がありますやうに）

梅子は、高鳴るわが胸を抱きしめて默つた。」